

さくらの里新聞



第249号 令和6年9月17日発行

発行元 社会福祉法人心の会 さくらの里

通所介護課 課長（管理者）：馬賀清子 主任：入山祥子

〒238-0026 横須賀市小矢部4-19-4 E-mail: day@sakura-asunaro.com

電話046-852-0500 ファックス046-852-0643

さくらの里公式ブログ・デイサービス日記 <https://ameblo.jp/sakura-asunaro01/>

夏祭り

8月15日(木)～21日(水)

今年も暑さ厳しい8月でしたが、夏祭りは元気に開催されました。様々な景品が並ぶ輪投げコーナーは大盛り上がりです。



かわいいクラフトのカゴなど欲しい物を狙って輪を投げます。せっかくなので皆さんに大当たりを出してほしいと、職員もしっかりサポートしていました。



他にも射的や魚釣りコーナーがあり、魚釣りの中身はお菓子の詰め合わせで何がどのくらい入っているかはお楽しみ、一番重い袋に何度も挑戦してやっと釣れた方もいました。出店で楽しんだ後は盆踊りとおみこしです。たくさんの方が踊りの輪に加わってくださいました。コロナ禍で会場を縮小して行っていた数年間で一番多かったと思います。だんだん活気が戻ってきたので来年は広く踊れるようにできればと思っています。おやつも夏祭りの特別メニューでたこ焼きやフルーツポンチを楽しんでいた



だきました。1週間の夏祭りも無事に幕を閉じました。また来年もお楽しみに。



新しいカラオケ機種

お客様に大人気のカラオケ、さくらの里では第一興商さんのDAMをリースで使わせていただいています。この度、機器の入れ替えで機種が変わり、新しい機能が加わっていました。人気歌手とのデュエットができたり、体操プログラムも増えて楽しみながら運動できます。毎日のアクティビティにも何かと欠かせない存在です。



特選スイーツ「千足屋マンゴーソルベ」

千足屋と言えば誰もが知っている、歴史ある老舗の果物の専門店です。今回は夏が旬のマンゴーで作ったソルベ(シャーベット)のお取り寄せをしました。カップの蓋を開けるとぎっしりと詰まったマンゴーソルベの鮮やかなオレンジ色に皆様驚かされていました。厳選されたマンゴーをたっぷりと使い、濃厚なのにさわやかで、果実の風味が口いっぱい広がる美味しさに自然と笑みがこぼれます。

8月29日(木)30日(金)31日(土)



幼い時に台湾で食べたマンゴーを思い出したとの感想もいただきました。まるで本物の果物を食べているような濃厚なマンゴーの味を味わうことができました。

8月のさくらクラフト工芸活動

プラ板トレイ

プラスチックの板(通称:プラ板)で素敵なトレイを作りました。透明なプラ板に色や模様を付け、トースターで過熱して熱いうちに形を整えます。大きなプラ板が熱を加えることでみるみる小さくなっていく工程では皆さんとても不思議そうにご覧になっていました。独特なカーブを描いた形を思い通りにすることは難しいですが、それがまたいい味となります。



ちょっとした小物を入れるのに丁度良い大きさなので、アクセサリや印鑑など置いてみるのも良いですね。毎月、様々なジャンルに取り組んでいるさくらクラフト、参加されるお客様は、物を作り上げた時の達成感に喜びを感じていただけているようです。

プリッツ味比べ

8月7日(水)8日(木)



グリコのロングセラーのお菓子「プリッツ」の味比べをしました。プリッツとはポッキーと並ぶグリコの看板商品で、スティックタイプで食べやすくポリポリとした食感が癖になるスナックです。現在は様々な味のバリエーションがありますが、定番のサラダ味・ロースト塩バター・トマト味の3種類を比べていただきました。見た目には色などほとんど同じように見えますが、食べてみるとそれぞれにこだわりの味つけがしっかりとしているので違いがわかり、どれも美味しくいただけました。今回、一番人気だったのはバターで、噛めば噛むほど口いっぱい広がるバターの風味が好評でした。

